

## 三菱製 UPS と弊社 DVR のターミナルブロック式 RS-232C との接続について

従来の弊社 DVR の RS-232C 端子は D-sub 9pin でしたが、一部の DVR の RS-232C 端子についてはターミナルブロックとなっています。

そのため、三菱製無停電電源装置(UPS)とターミナルブロック式 RS-232C の DVR を接続する場合は、以下のようなケーブルの加工が必要です。

### ■該当 DVR (2015年12月現在)

- SDRS-1640/840、SDRC-400、STRE-400、STRS-1600/800
- SNRE-1600/800/400

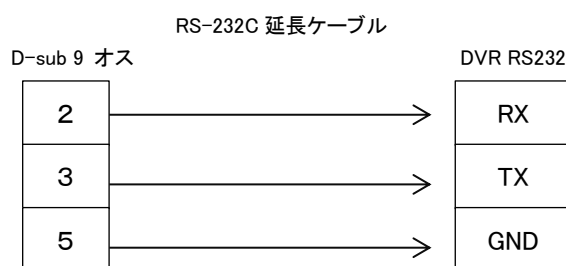
### ■UPS と DVR の接続に必要なもの

- ① 三菱純正 UPS 用専用ケーブル(FW-SDC-A) 定価: 6,000 円
- ② 市販の D-sub 9 コネクタの RS-232C 延長ケーブル 定価: 2,000 円前後

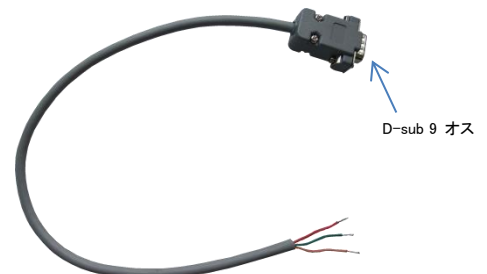
### ■RS-232C 延長ケーブルの加工

- RS-232C 延長ケーブルを切断し、D-sub 9pin オス側のケーブルを以下のように加工して使用します。
- ケーブルの外部被覆を適当に剥き、DVR のターミナルブロックに接続するために下図のピン番号の心線を使用します。(その他のピン番号は使用しません)

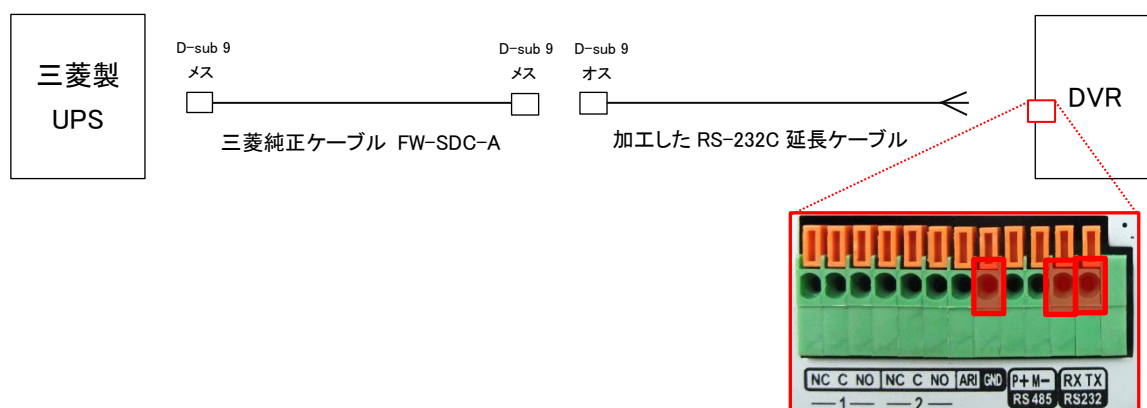
【図】



【完成イメージ】



### ■接続図



## 三菱製 UPS と弊社 DVR のターミナルブロック式 RS-232C との接続について

---

### ■参考

D-sub 9 オス、ピン配置(嵌合面)

